

水道水のよくある質問

1. 赤い濁り水が出る

【安全性】

水中の酸素や塩素により水道管に付着した錆が、流速や圧力の変化が発生した際に剥離し、水に混じることにより発生します。赤い濁り水を誤って飲んでしまっても、鉄分は人体への吸収率が低く、大部分がそのまま体から排出されるため、健康に害があるものではありません。ただし、多量の赤い濁り水、あるいは異常に鉄の濃度が高い赤い濁り水を飲用した場合は、医師に相談してください。

【原因1 宅内給水管が原因の赤い濁り水】

赤い濁り水が短時間に解消する場合は、宅内給水管に原因があると考えられます。

近隣で赤い濁り水が出ておらず、流し始めだけ赤い濁り水が出る場合は宅内の給水管の鉄サビ等が原因の一つと考えられます。宅内給水管の老朽化による鉄サビが原因の場合は、根本的な解決方法として宅内給水管の布設替えが必要となります。（宅内給水管布設替工事は個人負担となります）

【原因2 水道管工事が原因の赤い濁り水】

水道管の布設替工事等に伴うバルブ操作を行った場合、水の流速や流れる方向が変わることにより、水道管内に付着した錆等がはがれ赤い濁り水が発生することがあります。通常バルブ操作を行う場合は、赤い濁り水が発生しないよう、消火栓等で排水しながら慎重に作業を行っていますが、排水箇所が十分でない場合等に濁り水が発生する場合があります。

【原因3 突発漏水（配水管、配水補助管）に伴う赤い濁り水】

漏水が発生した場合、水道管の破損箇所から大量の水が流出します。その結果、水の流速や流れる方向が変わり、水道管内に付着した錆等がはがれ赤い濁り水が発生することがあります。また、漏水を止めるために、バルブを緊急で閉鎖し水を遮断するため、バルブ操作時と同様の原因で赤い濁り水が発生します。

【原因4 水道管洗浄作業に伴う赤い濁り水】

水道管の洗浄作業中に家庭等で水を使用すると、赤い濁り水を引き込んでしまう可能性があります。水道管洗浄作業区域には、事前に作業日を周知し、使用を控えるようお願いしています。

【原因5 浄水場等の施設が原因の赤い濁り水】

落雷や電力会社の送電不具合による停電等により、浄水場の配水機能が停止して、一時的に断水したり、水圧が弱くなったりすることがあります。浄水場には自家発電設備があり停電等に備えていますが、自家発電への切替えの際、僅かではありますが配水機能が停止する時間が生じてしまいます。このため、切替後、水圧は復旧しますが、水道管内の水の速さや方向等が変わったことにより、赤い濁り水が発生することがあります。

【原因6 消火活動に伴う赤い濁り水について】

近隣で火災が発生した場合、水道管に設置されている消火栓から水を大量に使用することにより、水道管内の水の速さや方向等が急激に変わるため、赤い濁り水が発生することがあります。

【原因7 地震に伴う赤い濁り水について】

水道管が大きく揺れることにより、沈殿していたものが浮遊して赤い濁り水が発生します。